

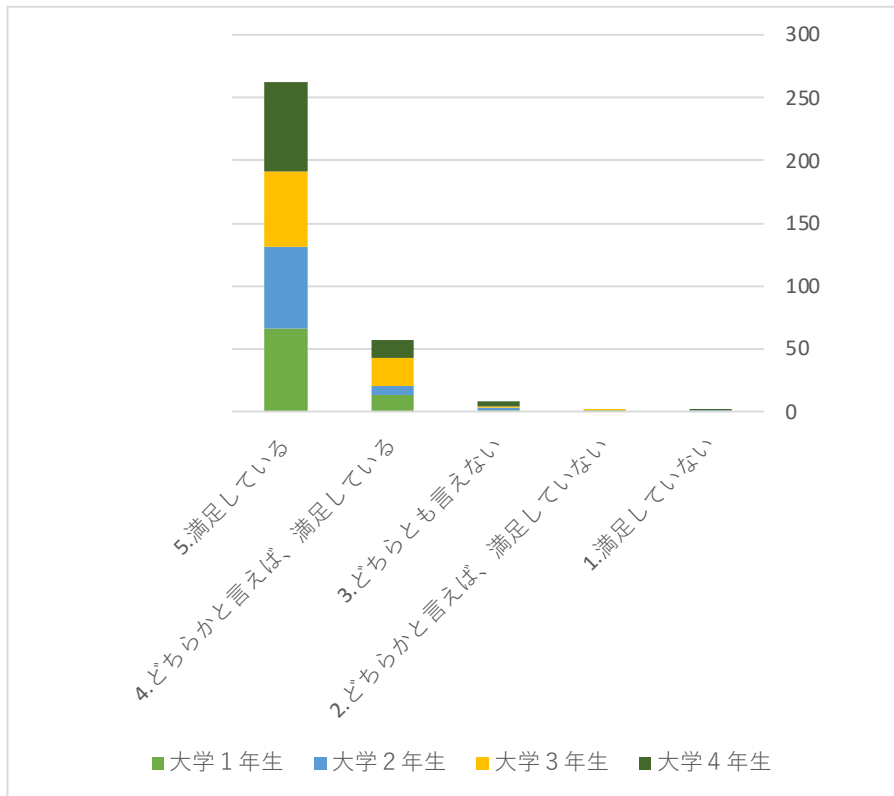
学生アンケートより（教育課程）

Q. 実技レッスンに満足していますか。

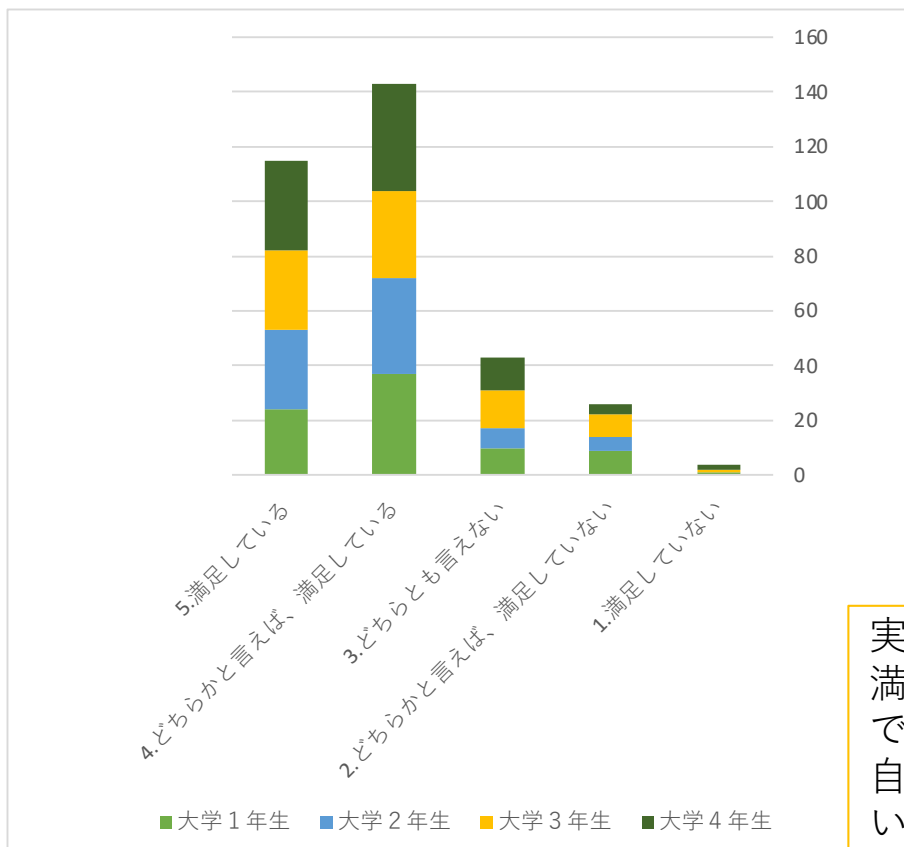
回収率：59.6%

大1：73.0% 大2：58.0%

大3：60.4% 大4：51.7%

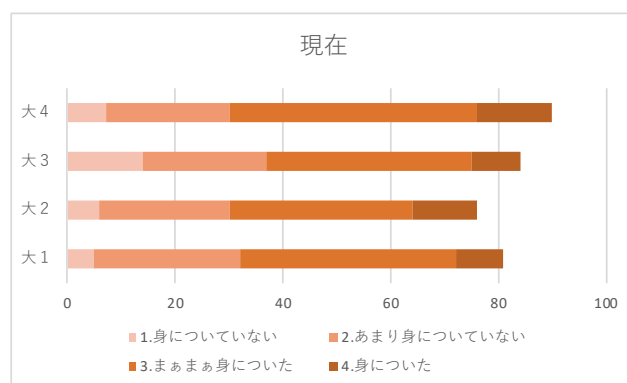
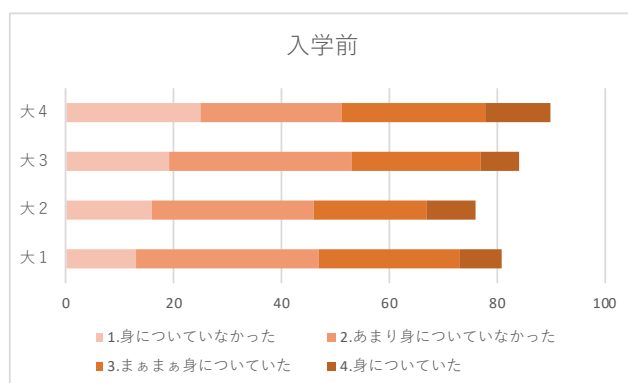
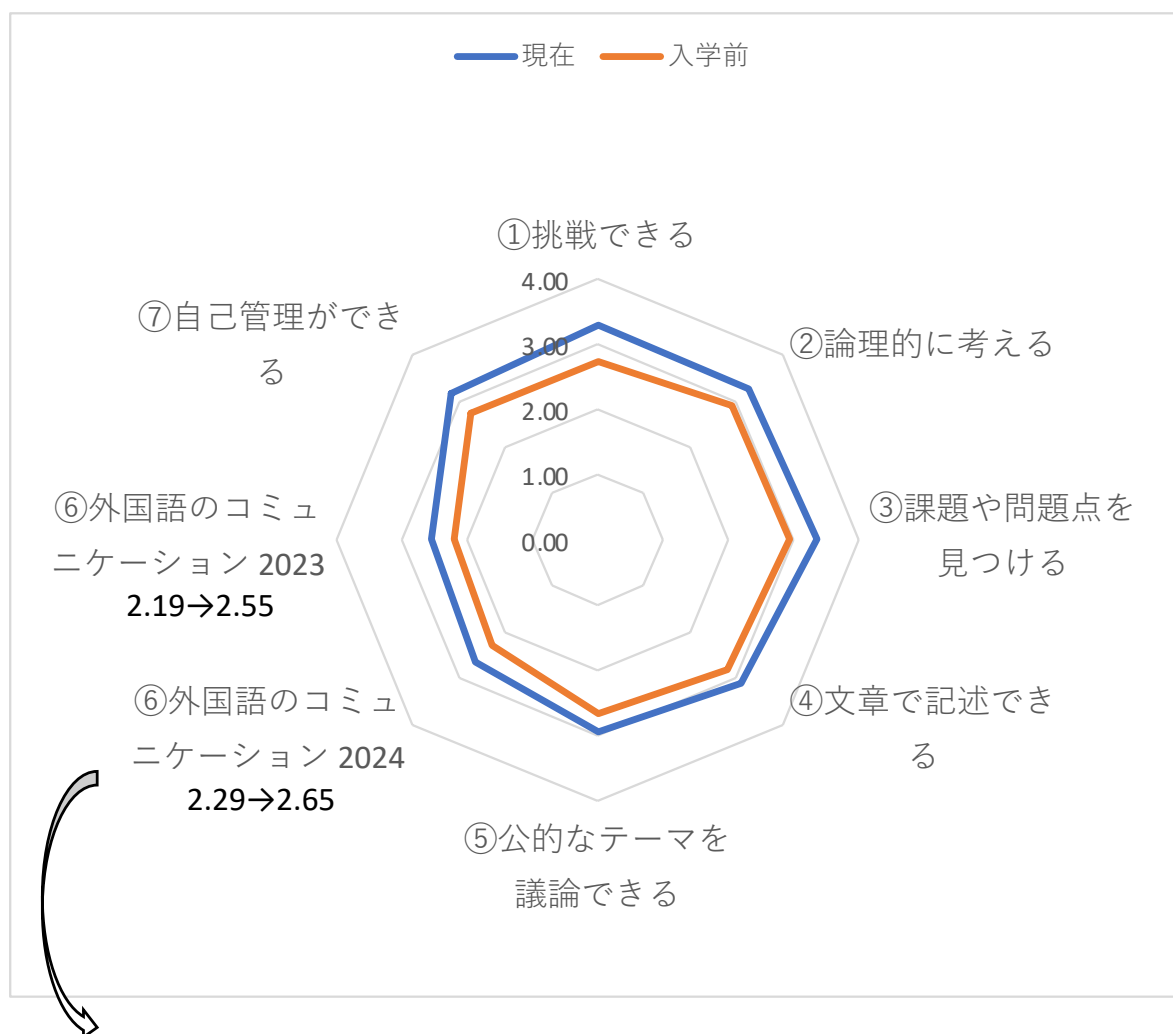


Q. あなた自身の専攻実技への取り組みに満足していますか。



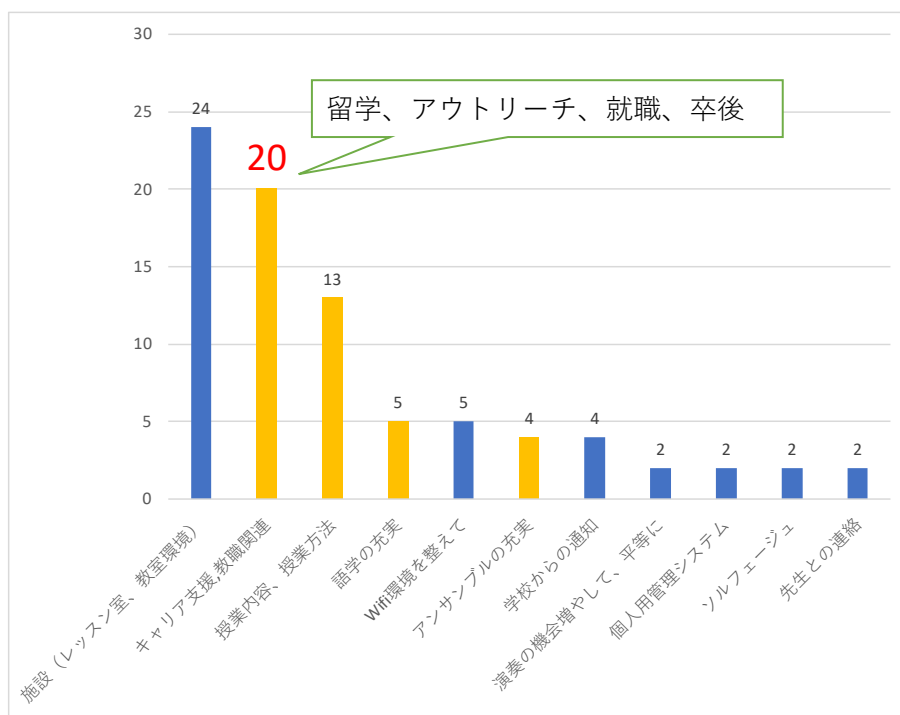
実技レッスン自体には満足していること判断できる。一方で、自分自身の課題も自覚している様子も窺える

Q. 次の項目について入学時と現在の様子を教えてください



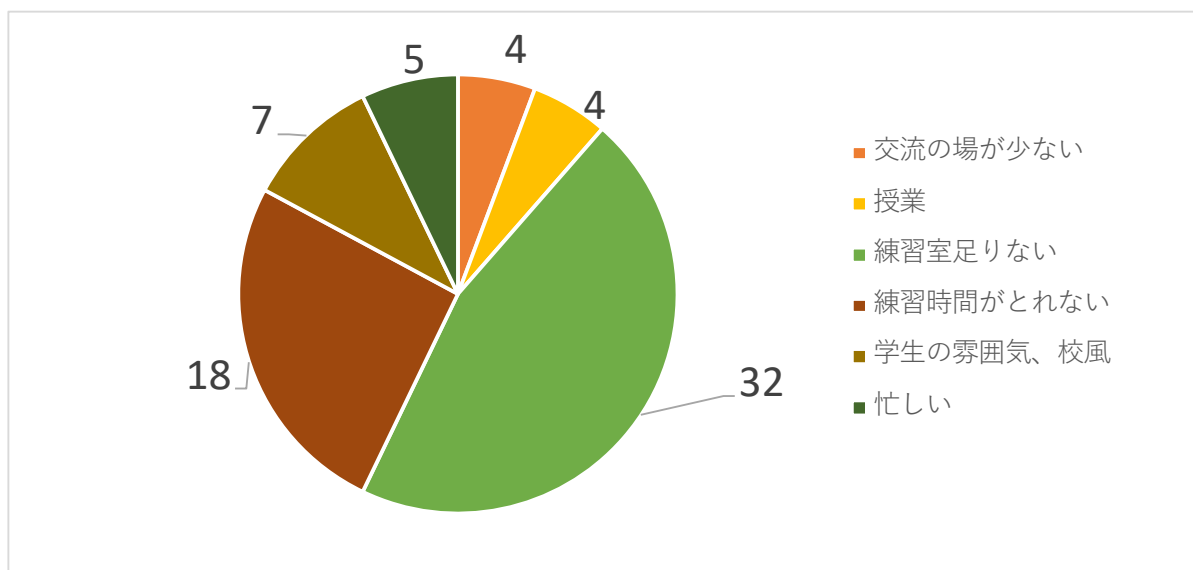
- 現在を入学時と比較した場合、向上比率はどの項目も1.1以上であった。
- 項目6は昨年度同様に、他の項目よりは低調であるものの、全ての学年で「まあまあ身についていた」と回答した学生が増加している。一定の効果が現れていると考えられ、引き続き力をいれていきたい科目である。

Q. 実技以外の科目で、特別に支援を必要としていますか。
具体的にどのような支援を求めますか。（複数件のもの）



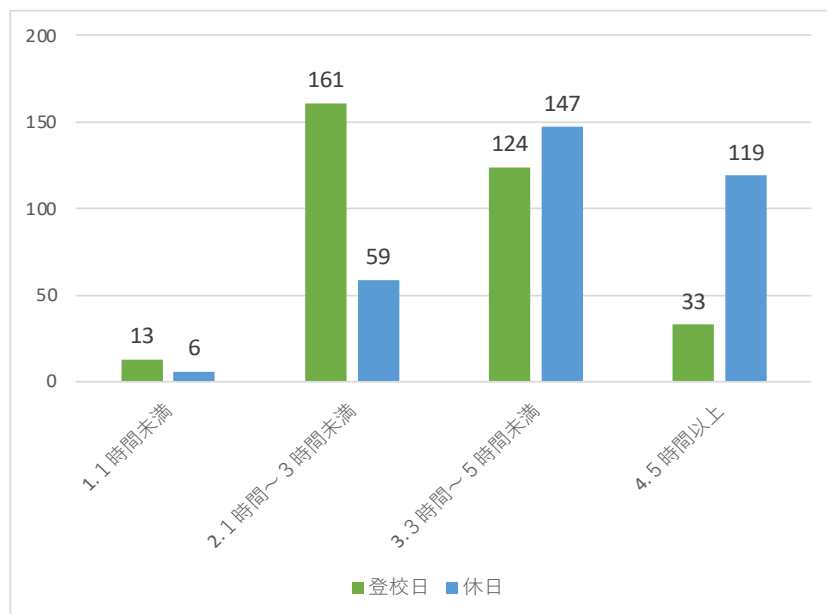
- 昨年に引き続き、キャリア関連や語学充実を求める声が多かった。
- 施設関連では、例年通り練習室不足が挙げられた
- 昨年度多かった、語学の充実は減少した。

Q.入学時に描いた印象と異なる点は何ですか。学習内容、練習時間の確保などの勉学面や、校風、生活面などでも構いません。



練習時間がとれないという声は、例年1年生からでてくるものである。生活のリズムを掴みきれていない上、上限44単位まで登録するためであろう。学校にいる間に練習室が取りづらいという声には、システムの改善を求めるものも含まれていたため、検討の必要がある。

Q. 登校日と休日の学修時間（実技練習を含む）はどれほどですか



登校日は時間的余裕がないこともあり平均3.3時間ほどであるが、休日は8割以上が3時間以上、5時間以上の学生も35%いる

